

## R7 学校評価アンケート（まとめ）

### 1 学校評価の目的

各県立学校（以下「各学校」という）が教育活動その他の学校運営について自ら目指すべき教育目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組を一定の評価項目、評価基準に基づいて評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図り、児童生徒に学びの場としてふさわしい教育環境を保障し、教育水準の向上を図ることに資する。

また、各学校が、学校評価の結果を公表・説明することにより、保護者や地域に対する説明責任を適切に果たすとともに、相互の連携協力を促進することを目指す。

### 2 学校評価アンケートの実施及び評価（回答）方法について

#### （1）実施

令和7年12月5日（金）に生徒・保護者・職員に「学校評価アンケート」について案内。  
回答期限を令和7年12月19日（金）までとした。

#### （2）評価（回答）方法

##### ①生徒

「各HR」で案内。「google classroom」の【生徒】湧定全生徒連絡に「URL」のリンクを添付するので「google forms」で回答。

##### ②保護者・教職員

「すぐーる」で案内。「URL」又は添付の「QRコード」にアクセスして「google forms」で回答。

#### （3）評価（回答）は以下の4段階とした。

4：そう思う 3：やや思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない

### 3 学校評価アンケートの回答結果

#### （1）最終回答数（回答率）

①生徒：65人（59.1%） ②保護者：42人（38.2%） ③職員：32人（100%）

#### （2）回答まとめ

##### ①生徒

1. 学校（定時制）の授業は、あなたにとって分かりやすく工夫されている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝90.8%</b>	回答（%）	43.1	47.7	9.2	0.0
2. 学校（定時制）の先生は、あなたが夢を実現（進学や就職）するために、とても役立つ話や大切なことをきちんと教えてくれている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝87.7%</b>	回答（%）	43.1	44.6	12.3	0.0
3. 学校（定時制）の先生は、あなたが社会に出ても困らないように、生活の規律（あいさつの大切さ・時間を守ることの大切さ・ルールも守ることの大切さ）をきちんと教えてくれている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝93.8%</b>	回答（%）	53.8	40.0	6.2	0.0
4. 学校（定時制）の学校行事（スポーツフェスティバル・湧定祭・生活体験発表会・映画鑑賞など）や部活動は、あなたにとって楽しいものであったり、自分の成長につながるものになったりしている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝90.8%</b>	回答（%）	60.0	30.8	6.2	3.1
5. 学校（定時制）は、あなたにとって安心・安全であり、毎日が笑顔で過ごせるような居場所となっている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝86.2%</b>	回答（%）	43.1	43.1	12.3	1.5

## ②保護者

1. 学校（定時制）の授業は、生徒にとって分かりやすく工夫されている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝97.6%</b>	<b>回答（%）</b>	61.9	35.7	2.4	0.0

2. 学校（定時制）の先生は、生徒が夢を実現（進学や就職）するために、とても役立つ話や大切なことをきちんと教えてくれている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝100%</b>	<b>回答（%）</b>	57.1	42.9	0.0	0.0

3. 学校（定時制）の先生は、生徒が社会に出ても困らないように、生活の規律（あいさつの大切さ・時間を守ることの大切さ・ルールも守ることの大切さ）をきちんと教えてくれている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝90.5%</b>	<b>回答（%）</b>	64.3	26.2	7.1	2.4

4. 学校（定時制）の学校行事（スポーツフェスティバル・湧定祭・生活体験発表会・映画鑑賞など）や部活動は、生徒にとって楽しいものであったり、生徒の成長につながるものになったりしている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝100%</b>	<b>回答（%）</b>	76.2	23.8	0.0	0.0

5. 学校（定時制）は、生徒にとって安心・安全であり、毎日が笑顔で過ごせるような居場所となっている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝97.6%</b>	<b>回答（%）</b>	78.6	19.0	2.4	0.0

6. 学校（定時制）の先生（担任等）は、保護者に対して生徒や学校のことを伝えるなど適切な連携ができています。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝90.5%</b>	<b>回答（%）</b>	64.3	26.2	9.5	0.0

7. 学校（定時制）は、保護者に対して振興会活動や会報誌等、ホームページ等で適切に情報を発信することができています。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝95.2%</b>	<b>回答（%）</b>	76.2	19.0	4.8	0.0

8. 学校（定時制）は、地域に信頼される学校づくりに努めている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝97.6%</b>	<b>回答（%）</b>	59.5	38.1	2.4	0.0

## ③教職員

1. 学校（定時制）の授業は、生徒にとって分かりやすく工夫されたものになっている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝93.8%</b>	<b>回答（%）</b>	50.0	43.8	6.2	0.0

2. 学校（定時制）の進路指導は、生徒が夢を実現（進学や就職）するために、生徒への支援・情報の提供等、適切なものとなっている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝96.9%</b>	<b>回答（%）</b>	50.0	46.9	3.1	0.0

3. 学校（定時制）の職員は、生徒が基本的な生活習慣を身につけられるよう徹底した指導ができています。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝71.9%</b>	<b>回答（%）</b>	15.6	56.3	25.0	3.1

4. 学校（定時制）の学校行事（スポーツフェスティバル・湧定祭・生活体験発表会・映画鑑賞など）や部活動は、生徒にとって楽しいものであったり、生徒の成長につながるものになったりしている。	4	3	2	1	
<b>※肯定的な回答割合＝87.5%</b>	<b>回答（%）</b>	62.5	25.0	12.5	0.0

5. 学校（定時制）は、不登校の生徒や障がい等の困難を抱えた生徒一人一人の教育的ニーズに応じた「最適な指導・支援や合理的配慮」を行うことができている。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝75.0%	回答（%）	28.1	46.9	25.0	0.0

6. 学校（定時制）は、生徒にとって安全・安心であり、毎日が笑顔で過ごせるような居場所となっている。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝84.5%	回答（%）	31.3	53.2	12.5	3.1

7. 学校（定時制）は、保護者に対して生徒や学校のことを振興会活動や会報誌等、ホームページ等で適切に発信することができる。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝90.7%	回答（%）	31.3	59.4	9.3	0.0

8. 学校（定時制）は、地域に信頼される学校づくりに努めている。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝93.8%	回答（%）	25.0	68.8	6.2	0.0

9. 学校（定時制）は、学校の教育目標達成に向けて「チーム湧心館」として取り組むことができている。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝68.8%	回答（%）	12.5	56.3	28.1	3.1

10. 学校（定時制）は、全体的に見て「働き方改革」が進んでいる。 （例①）時間外在校等時間が少ない。（例②）年次有給休暇が取りやすい。	4	3	2	1	
※肯定的な回答割合＝81.2%	回答（%）	28.1	53.1	18.8	0.0

### （3）回答分析

#### ①肯定的な回答（評価）が高かった項目

ア 生徒：93.8%→「3. 規範意識の育成」に関する項目

3. 学校（定時制）の先生は、あなたが社会に出ても困らないように、生活の規律（あいさつの大切さ・時間を守ることの大切さ・ルールも守ることの大切さ）をきちんと教えてくれている。

イ 保護者：100%→「2. 進路指導」及び「4. 学校行事の充実」に関する項目

2. 学校（定時制）の先生は、生徒が夢を実現（進学や就職）するために、とても役立つ話や大切なことをきちんと教えてくれている。

4. 学校（定時制）の学校行事（スポーツフェスティバル・湧定祭・生活体験発表会・映画鑑賞など）や部活動は、生徒にとって楽しいものであったり、生徒の成長につながるものになったりしている。

ウ 教職員：96.9%→「2. 進路指導」に関する項目

2. 学校（定時制）の進路指導は、生徒が夢を実現（進学や就職）するために、生徒への支援・情報の提供等、適切なものとなっている。

#### 【分析】

保護者・教職員の評価が高いのは「進路指導に関する項目」である。進路指導については、生徒の評価においても、肯定的な回答割合が「87.7%」となっており、定時制の進路指導は全体的に高評価を得ることができている。

②肯定的な回答（評価）が低かった項目

ア 生徒：86.2%→「5.学校の安心・安全」に関する項目

5. 学校（定時制）は、あなたにとって安心・安全であり、毎日が笑顔で過ごせるような居場所となっている。

イ 保護者：90.5%→「3.規範意識の育成」及び「6.保護者との連携」に関する項目

3. 学校（定時制）の先生は、生徒が社会に出ても困らないように、生活の規律（あいさつの大切さ・時間を守ることの大切さ・ルールも守ることの大切さ）をきちんと教えてくれている。

6. 学校（定時制）の先生（担任等）は、保護者に対して生徒や学校のことを伝えるなど適切な連携ができています。

ウ 教職員：68.8%→「9.チーム湧心館」に関する項目

9. 学校（定時制）は、学校の教育目標達成に向けて「チーム湧心館」として取り組むことができています。

【分析】

生徒の評価で比較的到低かった項目は「5.学校の安心・安全」に関する項目だった。もともと中学校時に不登校経験者が多い定時制生徒の実態から、授業が分からなかったり行事等の集団活動に困難を抱えていたりしている生徒が在籍していることから、学校生活に不安感を抱えている生徒が一定数いることが要因として考えられる。今後は生徒の困難や不安感が少しでも解消できるように、生徒一人一人に応じた対応が求められている。

保護者の評価で比較的到低かった項目は「3.規範意識の育成」及び「6.保護者との連携」に関する項目に関する項目だった。これは家庭でも生徒が生活規律を守ることができていないため、規範意識の育成を学校にも期待していることが考えられる。保護者との連携も今後、より充実させることで学校・家庭で生徒の成長を図っていくことが求められている。

教職員の評価で比較的到低かった項目は「9.チーム湧心館」に関する項目だった。生徒や家庭の実態が複雑になっているなかで、その課題に対して教職員が個人で対応をしていることや、困ったときに協力を得られにくい、助けを求めにくい雰囲気があるのかもしれないことが考えられる。他にも生徒の「基本的な生活習慣に対する徹底した指導」や「不登校の生徒や障がい等の困難を抱えた生徒一人一人の教育的ニーズに応じた『最適な指導・支援や合理的配慮』」について評価が高くないことから、教職員が困難（専門性の不足等）を抱えていることが推察できる。今後、そのような困難への対応や働き方改革も求められる中、学校組織としてチームで協力していくことが求められている。

学校が求める教師像のなかでも特に「生徒の指導・支援、保護者対応、その他業務の進め方などに関する悩みや気になることを同僚、学年主任や管理職に相談することができている。（チーム湧心館として取り組む教師像）」「自分の業務だけでなく、同僚が抱えている業務にも関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図りながら組織的に取り組むことができている。（組織の一員として自覚と責任を持つことができる教師像）」「自分の強みを伸ばしたり、弱みを改善したりするなど、今後のキャリアプランを意識して主体的に学ぶことができている。（生涯にわたって学び続ける教師像）」を意識した取組を研修の実施や思いやりのある言語環境の充実に努めていきたい。